

## RACSIA の設定方法について

RACSIA での設定変更の方法を記載します。

## 1. RACSIA の WEB 設定画面へアクセス

Web ブラウザ (※1) で「http://RACSIA の LAN 側 IP アドレス」を入力し、RACSIA の WEB 設定画面へアクセスします。

アクセス成功で、RACSIA の WEB トップページ画面が表示されます。

データ設定ログイン状態		● ログインしていません		ログアウトする	
システムバージョン		Ver. 02.11			
MACアドレス	WAN	00:02:2B:AC:7A:75	無線	●	00:02:2B:E1:FD:CD
	LAN	00:02:2B:AC:7A:76	アナログ ゲートウェイボックス ISDN ゲートウェイボックス	●	
更新					
システム状態					
システム全体	●	運用中			
電話機能	●	利用できません	接続中台数 : 0台	詳細	
ひかり電話	●	利用できません	アナログ回線1	●	利用できません
ISDN回線	●	利用できません	アナログ回線2	●	利用できません
外線使用状態	●	使用していません			
ネットワーク接続状態					
WAN	●	ネットワークに接続していません			

RACSIA WEB トップページ画面

## 2. 工事者権限でログイン

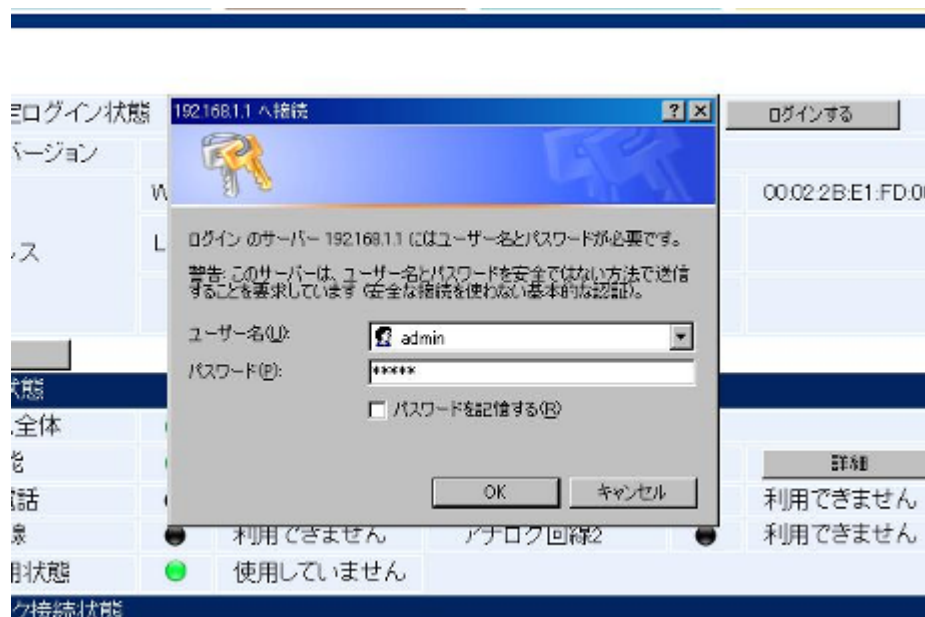
トップページ画面の「ログインする」をクリックします。



認証画面が表示されるので、以下のアカウント情報を入力し、工事者権限でログインします。

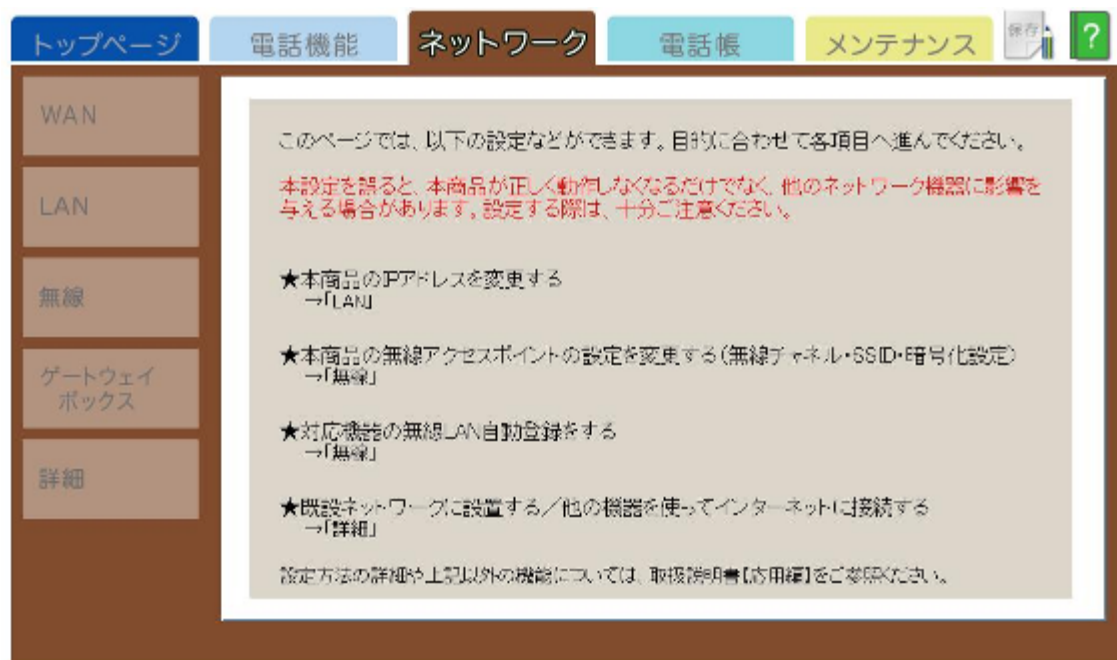
ユーザー名 : admin

パスワード : admin



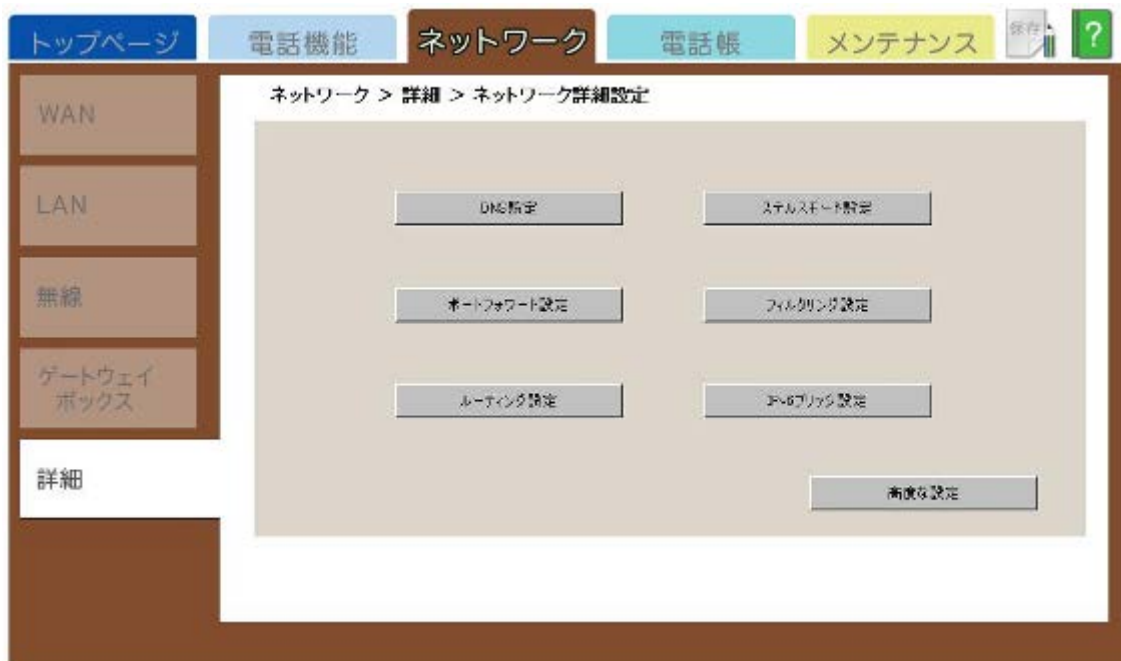
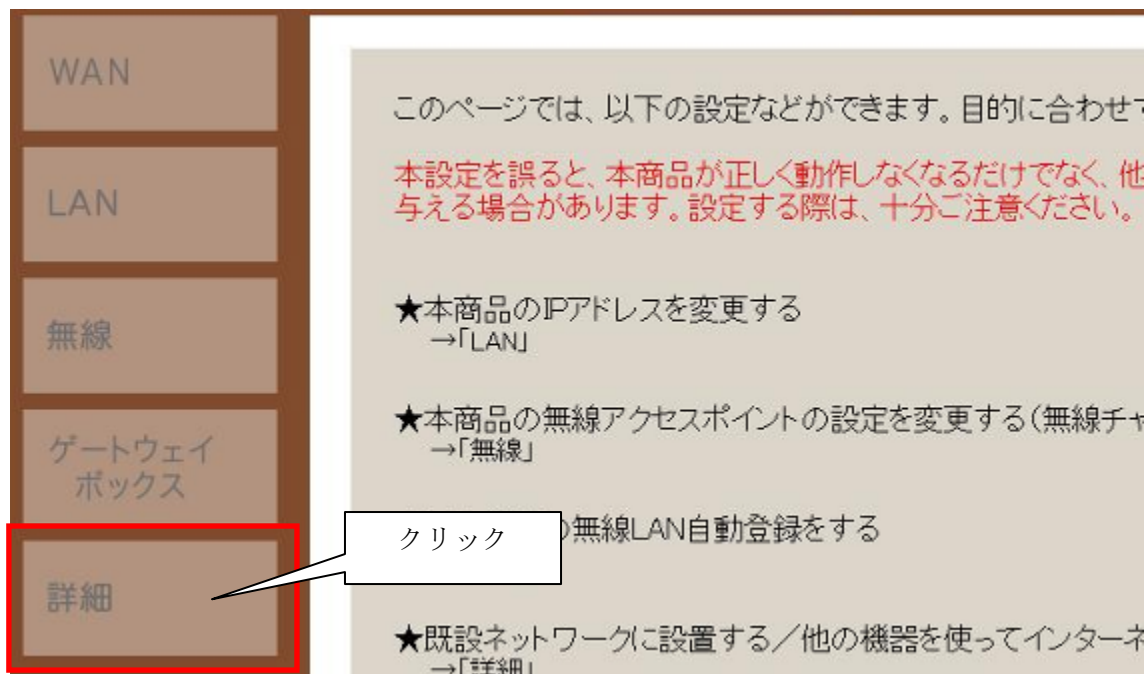
### 3. フィルタリング設定画面への移動

ログイン完了後、設定画面上部のタブ『ネットワーク』をクリックし、ネットワーク設定項目選択画面を表示します。



ネットワーク設定項目選択画面

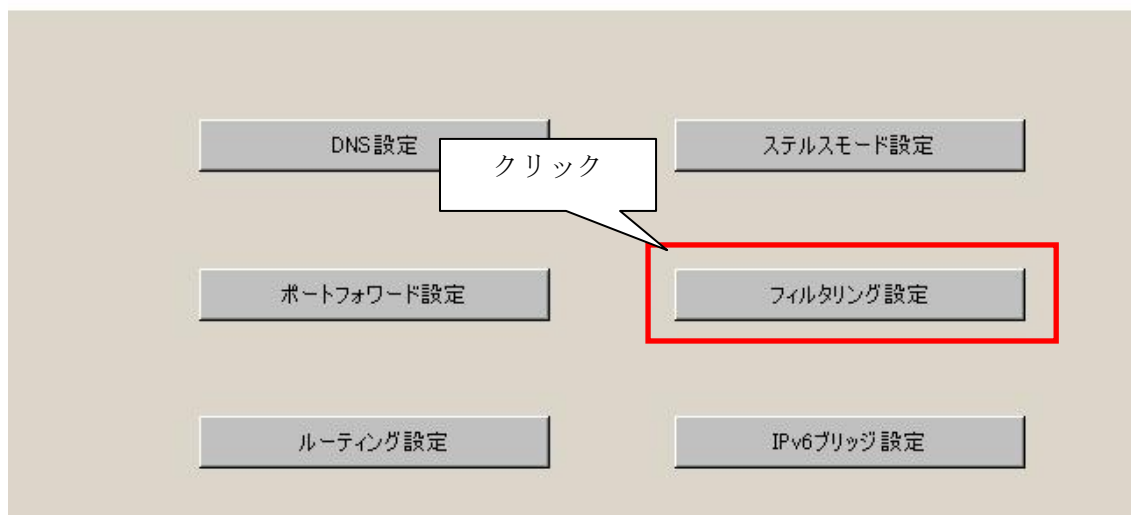
ネットワーク設定項目選択画面において、設定画面左下の設定項目選択エリアから、『詳細』をクリックし、ネットワーク詳細設定画面が表示されます。



ネットワーク詳細設定画面

ネットワーク詳細設定画面において、『フィルタリング設定』をクリックし、フィルタリング設定一覧画面を表示します。

## ネットワーク > 詳細 > ネットワーク詳細設定



トップページ   電話機能   **ネットワーク**   電話帳   メンテナンス   保存   ?

WAN

LAN

無線

ゲートウェイボックス

詳細

ネットワーク > 詳細 > フィルタリング設定一覧

フィルタリング設定一覧

No.	インターフェース	方向	動作	プロトコル	送信元アドレス	送信先アドレス	送信先ポート番号範囲
1	全て	入力	透過	TCP	*	*	53
2	全て	入力	透過	UDP	*	*	53
3	全て	出力	透過	TCP	*	*	53
4	全て	出力	透過	UDP	*	*	53
5	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	137～139
6	インターネット	入力	遮断	UDP	*	*	137～139
7	インターネット	出力	遮断	TCP	*	*	137～139
8	インターネット	出力	遮断	UDP	*	*	137～139
9	インターネット	出力	遮断	TCP	*	*	137～139

新規追加   内容変更   削除

戻る

フィルタリング設定一覧画面

#### 4. フィルタリング設定の削除

フィルタリング設定一覧から No.1 の項目をクリックし、項目 No.1 を選択状態にします。

フィルタリング設定一覧

No	インタフェース	方向	動作	プロトコル	送信元アドレス	送信先アドレス	送信先ポート 番号範囲
1	全て	入力	透過	TCP	*	*	53
2	全て	入力	透過	UDP	*	*	53
3	全て	出力	透過	TCP			
4	全て	出力	透過	UDP			
5	インターネット	入力	遮断	TCP			
6	インターネット	入力	遮断	UDP	*	*	137 ~ 139
7	インターネット	出力	遮断	TCP	*	*	137 ~ 139
8	インターネット	出力	遮断	UDP	*	*	137 ~ 139
9	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	145

赤線で囲まれた領域のどの部分でもかまわないのでクリックします。

新規追加    内容変更    削除

No.1 が選択表示状態になっていることを確認して『内容変更』ボタンをクリックします。

フィルタリング設定一覧

No	インタフェース	方向	動作	プロトコル	送信元アドレス	送信先アドレス	送信先ポート 番号範囲
1	全て	入力	透過	TCP	*	*	53
2	全て	入力	透過	UDP	*	*	53
3	全て	出力	透過	TCP	*	*	53
4	全て	出力	透過	UDP	*	*	53
5	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	137 ~ 139
6	インターネット	入力	遮断	UDP	*	*	137 ~ 139
7	インターネット	出力	遮断	TCP	*	*	137 ~ 139
8	インターネット	出力	遮断	UDP	*	*	137 ~ 139
9	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	145

クリック

新規追加    内容変更    削除

「フィルタリング設定内容変更」の画面が表示されますので下記の設定を変更して『設定』ボタンをクリックします。

- 動作：「透過」→「遮断」
- 適用インタフェース：  
「全てのインタフェース」→「インターネット接続用インタフェース」

ネットワーク > 詳細 > フィルタリング設定内容変更

エントリーNo.	1
方向	<input checked="" type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> 出力
動作	<input type="radio"/> 透過 <input checked="" type="radio"/> 遮断
送信先IPアドレス	/ 255.255.255.0 (24)
送信先ポート番号範囲	53 ~ 53
送信元IPアドレス	/ 255.255.255.0 (24)
プロトコル	TCP
適用インタフェース	インターネット接続用インタフェース

フィルタリング設定一覧画面に戻ります。

同様の手順で、フィルタリング設定 No.2 も設定を変更します。

ネットワーク > 詳細 > フィルタリング設定一覧

フィルタリング設定一覧

No	インターフェース	方向	動作	プロトコル	送信元アドレス	送信先アドレス	送信先ポート 番号範囲
1	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	53
2	全て	入力	透過	UDP	*	*	53
3	全て	出力	透過	TCP	*	*	53
4	全て	出力	透過	UDP	*	*	53
5	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	137 ~ 139
6	インターネット	入力	遮断	UDP	*	*	137 ~ 139
7	インターネット	出力	遮断	TCP	*	*	137 ~ 139
8	インターネット	出力	遮断	UDP	*	*	137 ~ 139
9	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	145

新規追加      内容変更      削除

戻る

フィルタリング設定一覧画面に戻ります。

同様の手順で、フィルタリング設定 No.2 も設定を変更します。



ネットワーク > 詳細 > フィルタリング設定一覧

フィルタリング設定一覧

No	インタフェース	方向	動作	プロトコル	送信元アドレス	送信先アドレス	送信先ポート番号範囲
1	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	53
2	全て	入力	透過	UDP	*	*	53
3	全て	出力	透過	TCP	*	*	53
4	全て	出力	透過	UDP	*	*	53
5	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	137～139
6	インターネット	入力	遮断	UDP	*	*	137～139
7	インターネット	出力	遮断	TCP	*	*	137～139
8	インターネット	出力	遮断	UDP	*	*	137～139
9	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	145

新規追加      内容変更      削除

赤線で囲まれた領域のどの部分でもかまわないのでクリックします。

戻る

No.2が選択表示状態になっていることを確認して『内容変更』ボタンをクリックします。

ネットワーク > 詳細 > フィルタリング設定一覧

フィルタリング設定一覧

No	インタフェース	方向	動作	プロトコル	送信元アドレス	送信先アドレス	送信先ポート番号範囲
1	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	53
2	全て	入力	透過	UDP	*	*	53
3	全て	出力	透過	TCP	*	*	53
4	全て	出力	透過	UDP	*	*	53
5	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	137～139
6	インターネット	入力	遮断	UDP	*	*	137～139
7	インターネット	出力	遮断	TCP	*	*	137～139
8	インターネット	出力	遮断	UDP	*	*	137～139
9	インターネット	入力	遮断	TCP	*	*	145

新規追加      内容変更      削除

クリック

戻る

「フィルタリング設定内容変更」の画面が表示されますので下記の設定を変更して『設定』ボタンをクリックします。

○ 動作：「透過」→「遮断」

適用インタフェース：

「全てのインタフェース」→「インターネット接続用インタフェース」

ネットワーク > 詳細 > フィルタリング設定内容変更

エントリーNo.	2
方向	<input checked="" type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> 出力
動作	<input type="radio"/> 透過 <input checked="" type="radio"/> 遮断
送信先IPアドレス	<input type="text"/> / 255.255.255.0 (24)
送信先ポート番号範囲	53 ~ 53
送信元IPアドレス	<input type="text"/> / 255.255.255.0 (24)
プロトコル	UDP
適用インタフェース	インターネット接続用インタフェース

中止 設定

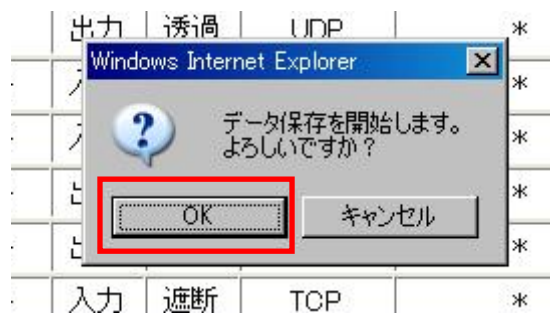
フィルタリング設定一覧画面に戻ります。

## 5. 設定変更内容の保存と再起動

画面右上で点滅している『保存』をクリックします。



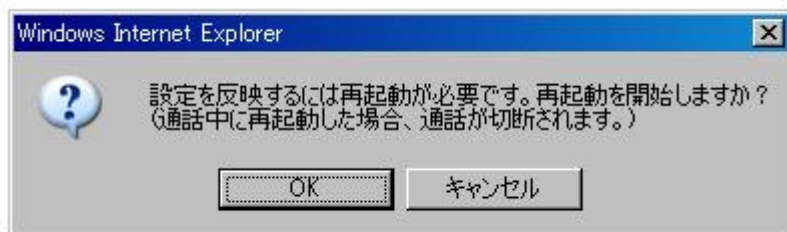
『保存』をクリックすると、データ保存開始確認画面が表示されるので、「開始」を選択します。



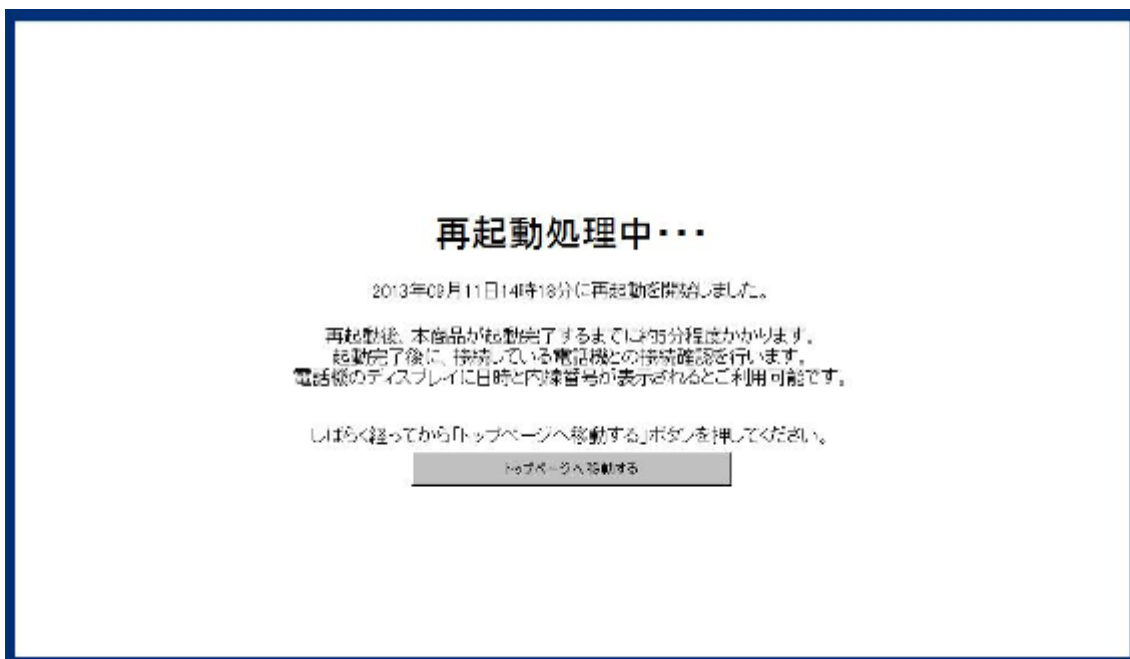
数秒後、データ完了画面が表示されるので、「OK」を選択します。



続いて、装置再起動実施確認画面が表示されるので、「OK」を選択します。



装置再起動実施画面が表示されます。



装置再起動完了後、設定変更した内容が装置に反映されます。